

親切の花咲かそう 福山で種まき交流



「小さな親切」運動福山支部によるミニヒマワリとコスモスの種まきが22日、「地域福祉センター向永谷」(福山市駅家町向永谷)の地域交流広場であった。写真。支部の会員、センターのスタッフや利用者、近隣の家族連れら約40人が種まきを通して交流した。

同センターは、NPO法人「地域の絆」が運営する介護事業所。種まきは、利用者のお年寄りらに花を楽

しんでもらおうと昨年からはじめた。

この日は、平莞爾(かんじ)支部長が「種まきを通して小さな親切の輪を広げましょう」などとあいさつ。参加者は約50平方メートルの広場にクワなどで畝を作り、「ここに土をかぶせて」などと会話を交わしながら種をまいた。終了後はバルーンアートのイベントなどもあり、子供たちの歓声が響いた。

近くの市立宜山小学校2年、藤井美優ちゃん(7)は「花が咲くのが楽しみ」と話していた。